

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	西予市家庭教育支援チーム (呼称:せいよ家庭教育・子育て応援グループ) URL: https://www.city.seiyo.ehime.jp/kakuka/kyouiku/s_gakusyuuuka/shougaigakushu/6391.html
②活動拠点	西予市教育保健センター
③活動範囲	西予市全域
④組織体制	12人 (地域コーディネーター1人、元主任児童委員1人、元教員3人、子育て中の母親2名、保健師1人、福祉総合相談センター2人、学校教育課指導主事1人、生涯学習課社会教育主事1人)
⑤活動開始年度	平成20年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等)西予市教育委員会生涯学習課 (TEL)0894-62-6415(E-mail) s-gakusyuuuka@city.seiyo.ehime.jp

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input checked="" type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <input type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他()
②活動対象 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input checked="" type="checkbox"/> 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

<p>③活動内容</p>	<p>【具体的な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 相談業務 毎月第2・4木曜日に図書館で相談窓口を開設しているほか、電話やメールでいつでも相談を受け付けられる体制を整えている。依頼があれば学校の参観日にも出張相談に行っている。 ○ 親子参加型イベントの開催 山の中で自然を満喫する「山で遊ぼう」事業やトランポリン教室、クッキング教室など親子で一緒に楽しめるイベントを開催。イベント中は子育てに関する情報交換も行い、チーム員と保護者相互の親睦を図っている。 ○ 子育て親育ち学習会の開催 年数回子育てに関する学習会を開催。発達障害や長期欠席等、その時々合ったテーマで講師をお呼びし、学習機会を作っている。 ○ 出前講座の開催 幼稚園や保育所、小学校等に出向いて行き、睡眠や食育など保護者が気になるテーマで出前講座を行っている。親子で一緒に学ぶ機会を作っている。 ○ プレママ・ママカフェの開催 市内在住のママやママになる方を対象に、ゆっくり意見交換ができるカフェの場を提供し、交流を図っている。 ○ 広報紙の作成・配布 イベントや学習会の振返り、子育てQ&A、健康情報など保護者の必要としている内容を掲載している。親子共育というテーマで子育ての想いも投稿してもらう。市内活動拠点の学校、保護者を対象に配布。 ○ 定例会 月1回定例会を開催している。家庭教育支援員が集まり、情報共有やより良い活動方針について協議している。
<p>④活動の成果 (活動実績がある場合)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ イベント、学習会ともに参加者からは概ね好評で、また実施してほしいとご意見いただいている。 ○ 毎回イベントの際にはアンケートを実施し、「日頃体験できないことを親子共々楽しめた」、「日頃、忙しくて、子どもとの時間が取れていなかったのに、自然の中でゆっくり過ごせて楽しかった」といった意見が寄せられている。 ○ 学習会では、保護者だけでなく教員や保育士、保健師など仕事として関わる人たちも参加し、家庭教育支援、発達障害支援の在り方について理解を深めた。 ○ 年間活動日数は50～80日、参加者数は年間延べ250～300名程度

<p>⑤活動財源 (複数チェック可能)</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>文部科学省補助事業(事業名:学校・家庭・地域連携協力推進事業)</p> <p><input type="checkbox"/>文部科学省委託事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/>厚生労働省事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/>地方公共団体単独事業として実施</p> <p><input type="checkbox"/>特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)</p> <p><input type="checkbox"/>その他の支援により活動を実施 ()</p>
------------------------------------	---